

いぬなし青葉

令和7年1月10日

第18号

校長 山下英樹



山手中HP

今年巳年(みどし)です。巳(み)は「へび」のことで、苦手な人も多いかもしれませんが、へびは昔から神様の使いとされていて、金運がよくなるといわれ、縁起の良い動物とされています。また、生命力が強く、脱皮を繰り返し成長していくことから、不老不死のシンボルともされています。そのため、巳年の今年は**再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく年**になるといわれています。みなさんが大きく発展していく1年になるよう、願っています。



● なりたい自分を想像し、それに向かう目標を立てましょう

「過去が現在に影響を与えるように 未来も現在に影響を与える」という言葉があります。令和7年の始まりにあたり、**未来の自分を想像**してみてください。その**未来の自分に近づくために**、今年は何に力を入れるのか、どんな努力を積み重ねていくのか、**今年**の目標(計画)をできるだけ具体的に書き出してみましょう。**未来の自分のために、今の自分は何をすべきなのか**、できることを考え、実行し、**未来の自分を創造**していきましょう。みなさんの夢や希望、目標が叶う年にしていきましょう。

● 目標達成のために、コツコツと積み上げていきましょう

始業式で「1.01の法則」と「0.99の法則」について話をしました。1.01²は1.0201です。0.99²は0.9801です。2乗しただけでは少しの差しかありません。ところがこれを365乗すると、とても大きな差がうまれます。つまり、1日や数日では努力の成果は分かりにくいですが、**長い期間、コツコツと続けていくと、小さい努力はやがて大きな力となります**。逆に、手を抜くことを続けていると、せっかくの能力や機会を失ってしまうこととなります。このことは学習面だけではなく、スポーツで技術等を身につける場面、楽器が演奏できるように練習をする場面、人間関係を築いていく場面、信頼を得ていく場面等、たくさんあります。**自分に少し負荷をかけて、自分にできることをどんどん増やしていきましょう。**

1.01の法則 $1.01^{365} = 37.8$

小さな努力を積み重ねれば、やがて大きな力になる。

0.99の法則 $0.99^{365} = 0.03$

少しずつでもサボり続けると、やがて力はなくなる。

【生徒の活躍紹介】●12月26日(木)に行われた三重県吹奏楽連盟主催「アンサンブルコンテスト 中学生の部 北地区大会」に、本校の吹奏楽部から3チームが出場しました。金管7チーム：銀賞、管弦打8チーム：銀賞、管打8チーム：銀賞に選ばれました。

●1月12日(日)に京都で行われる「皇后盃 第43回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会」の三重県代表チームの一員に、3年生の[]さんが選ばれました。レースの様子は、12時15分からNHK総合テレビで生中継されます。

●2月16日(日)に行われる「第18回美し国 三重市町対抗駅伝大会」の四日市代表選手に、昨年に引き続き、3年生の[]さん、[]さん、2年生の[]さんが選ばれました。

●令和6年度JA共済小中学生書道コンクールの半紙の部において、2年生の[]さんの作品が、銅賞(JA共済連三重本部長賞)に選ばれました。

●四日市市立図書館主催の「読書に関するエッセーコンクール」において、1年生の[]さんが「しっぽをなくしたイルカ(岩貞るみこ著)」を読んで書いた「技術者の執念」というエッセーが、中学生の部で優秀賞に選ばれました。詳細は四日市市立図書館のHP(12月22日)をご覧ください。

●第78回全国書道展覧会において、2年生の[]さんが三重県教育委員会賞に選ばれました。入賞者の作品は1月10日(金)11日(土)に、四日市市文化会館で展示されます。

【重要なお知らせ】3学期から平日の電話がつながる時間を1時間繰り上げ、午後6時までに変更しました。教職員の時間外勤務時間の縮減のための取組の1つです。ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

【三泗小・中 展覧会のお知らせ】(スペースの都合で、敬称は省略します)

●第59回 三泗小・中 書写展覧会が、1月18日(土)～1月21日(火)(20日は休館日、最終日は午後3時まで)の期間、四日市市文化会館 第1展示室で開催されます。

【1年生】

【2年生】

【3年生】

太
諒

●第61回 三泗小・中 美術展が、1月24日(金)～1月30日(木)(27日は休館日、最終日は午後3時まで)の期間、四日市市文化会館 第1・3展示室で開催されます。

【1年生】「空き缶デッサン」

【2年生】「ゼンタングルエコバッグ」

【3年生】「オリジナルギフトパック」

々

◆◆◆美術部の作品も展示されます◆◆◆

● 年の初めに「幸せ」について考える

先日、「**ウエルビーイング**」についての講演を聞く機会がありました。ウエルビーイング(Well-being)とは、直訳すると「良い(well)状態(being)」で、「**個人の心身と社会がともに満たされた状態**」のことを言います。その講演の中で、「**視野が広い人は幸せで、視野が狭い人は不幸せ**」という言葉が印象に残りました。例えば、視野が狭い状態では「私の仕事は、いつも同じ作業ばかりでつまらない」ととらえてしまいがちですが、視野が広い人は「この作業によって製品ができあがり、お客さんに喜んでもらえる。だから丁寧に取り組む」と考え、ポジティブな気持ちで仕事に向き合えます。また、「**利他的**(りたてき=自分の利益を犠牲にしても、他人の利益や幸福を優先すること) **な人ほど、幸せになれる**」という言葉もありました。自分がしたこと誰かが笑顔になり、幸せになり、社会が良くなる、それを実感することが、自らの幸せにつながるからということです。

実際の例で考えてみます。11月後半、出張のため、職員玄関から外に出た時、グラウンドから教室に戻る3年生が「校長先生、出張ですか? いってらっしゃい」とうれい声をかけてくれました。その後、私は車に乗り、門のところで車を止めたところ、先ほどの3年生が校舎を曲がりかけていたにもかかわらず、わざわざ戻ってきて、門の開閉を手伝ってくれました。まさに、視野が広く、利他的な人たちです。きっと他の場面でも気配りができ、人から「ありがとう」と言われたり、逆に、他人の心遣いに気づき、感謝したりすることがあり、幸せを感じるものがたくさんあると思います。また、1・2学期に地域のボランティア活動に参加した人たちは、みんな笑顔でした。誰かのために行動する中で自己有用感が高まり、心が満たされているのだと思います。

Mrs. GREEN APPLEの「StaRt」という曲に「**幸せな時間をどれだけ過ごせるかは 微々たるものでも愛に気づけるか**」という歌詞があります。**視野を広げ、小さな愛に気づける感性を磨いていきましょう。**

【保護者・地域のみなさまへ】●3学期が無事にスタートしました。3学期はまよめの学期であるとともに、次の学年の0学期ともいわれ、次のステージのための準備の学期です。令和6年度の良い締めくくりができるよう、また、4月に良いスタートができるよう、職員一同力を合わせ、子どもたちを導いていきたいと思ひます。令和7年も引き続き、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

●**長期欠席(連続10回以上の欠食)などで給食の中止を希望する場合、連絡をお願いします。**「学校給食変更届」をご提出いただいた日から4日目(土・日曜日、祝日等の学校休業日を除く)以降、減額の対象となります。※**保護者からの申し出がないと、給食を止めることはできません。給食を止めないと、食べなくても給食費が発生します。**※一度、給食を中止しても、再開することはいつでも可能です。※学校には毎日「予備食」が届きますので、登校した際は、給食を食べることも可能です。

3学期の主な予定

1月14日	新入生保護者説明会	2月17日、18日	3年生保護者懇談会
1月27日～31日	学校公開	2月19日～21日	1・2年生学年末テスト
2月3日、4日	県立高校前期選抜	2月25日	PTA合同委員会
2月5日～7日	2年生職場体験学習	3月6日	卒業式
2月6日	1年生地域学習	3月10日	県立高校後期選抜
2月12日	PTA本部役員会	3月25日	修了式・離任式